



まだ大幅にコストダウンできる領域はココだ!

「設備投資・修繕費のコスト改革」セミナー

～非量産の調達設備におけるコスト削減～

2014年5月28日(水) 14:00~17:00 [13:30開場] @ グランフロント大阪北館B2F

外部流出コストを削減しコスト競争力を高めることに苦心している中、多くの企業で手付かずの部分があります。それは、設備や修繕費といった領域のコストです。適正コストが見えない、分からない、年間予算で管理されているため梃子入れが難しい、といった理由から設備や修繕費の改革は進めにくいのが現状です。JEMCOでは、永年この領域のコスト構造改革に取り組んできており、この十年間だけでも約200案件で大きな成果を出してきました。そこで、今回、最後の聖域とも言われる設備修繕費コスト構造改革のメソッドである“非量産品のコストエンジニアリング”と抜本的なコストダウンに成功した事例を解説するセミナーを緊急開催します。

事前登録制
特別ご招待
(無料)

Session-1 マネジメント編

設備投資・修繕費のコスト改革 概要と考え方

(株)ジェムコ日本経営 コンサルティング事業部 常務取締役 北井好

1. 今なぜ「設備・修繕費コスト改革」に注目するのか?
 - 設備・修繕費コスト改革が何故手付かずになっているのか? 取り組むべき経営的背景
 - 適正コストが見えない、予算制度の弊害など、コストマネジメントが難しいメカニズムの解説
2. 「設備コスト」のとらえ方
様々な性格を持つ設備購入、設備据付工事費、修繕費、メンテナンスコストの捉え方
3. 「設備コスト改革」の効果的な切り口と進め方
5つのポイント - 1) 取引先選定 2) 見積りの取り方 3) コストの構造化 4) コスト改善 5) 戦略商談
4. 「設備コスト改革」により期待できるコスト削減効果は?
設備投資費用の大幅な削減、コストマネジメント強化など財務体質の改善の効果

Session-2 事例と実践

設備コスト改革 進め方のポイントと事例紹介

(株)ジェムコ日本経営 コンサルティング事業部 部長コンサルタント 秋山和則

1. 「設備コスト改革」が効果的に行われた事例
設備コスト削減の過去事例をご紹介しながら見える化技法について解説
 - ① 簡易な構造の設備機器の例
 - ② 複雑な構造の設備機器の例
 - ③ 配管工事の例
 - ④ メンテナンス費の例
 - ⑤ 建築工事・設備工事の例
2. 「設備コスト改革」の進め方
活動体制、活動フレーム、活動ステップ

■ お申し込み <http://www.jemco.jp/seminar/140528/>

主催: (株)ジェムコ日本経営

まだ大幅にコストダウンできる領域はココだ！

「設備投資・修繕費のコスト改革」セミナー

～非量産の調達設備におけるコスト削減～

■ 日 時 : 2014年5月28日(水) 14:00~17:00 [開場13:30]

■ 場 所 : グランフロント大阪北館B2F

■ 受講料 : 特別ご招待(無料)

■ 主 催 : (株)ジェムコ日本経営

※不測の事態などによって、内容や講師、会場が変更になる場合も極まれにございます。同業者さまならびに会場のキャパシティなど事情によりご受講頂けない場合もございます。予めご了承くださいませようお願いします。

【お問い合わせ】

(株)ジェムコ日本経営セミナー事務局

e-Mail: seminar@jemco.co.jp

TEL: 03-5565-4101(受付時間10時~17時)

事前登録制

JEMCO

【会場】 コングレコンベンションセンター

〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館B2F

TEL: 06-6292-6911

・JR大阪駅、梅田駅より徒歩約3分

■ お申し込み <http://www.jemco.jp/seminar/140528/>

5月28日(水) 設備投資・修繕費のコスト改革セミナー